



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 新田ゼラチン株式会社
 コード番号 4977 URL <http://www.nitta-gelatin.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾形 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 長岡 令文

TEL 072-949-5381

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 7,413 | 19.9 | 343 | 8.5 | 304 | 17.3 | 212 | 16.3 |
| 2020年3月期第1四半期 | 9,260 | 2.4 | 374 | 30.6 | 367 | 1.6 | 253 | 422.3 |

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 301百万円 (491.9%) 2020年3月期第1四半期 50百万円 (72.2%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第1四半期 | 11.68 | |
| 2020年3月期第1四半期 | 13.80 | |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 32,543 | 17,449 | 48.0 |
| 2020年3月期 | 33,551 | 17,461 | 46.7 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 15,615百万円 2020年3月期 15,667百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 6.00 | | 6.00 | 12.00 |
| 2021年3月期 | | | | | |
| 2021年3月期(予想) | | 6.00 | | 6.00 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 15,500 | 16.8 | 600 | 29.1 | 600 | 38.8 | 500 | 23.6 | 27.66 |
| 通期 | 31,500 | 8.8 | 1,300 | 23.1 | 1,200 | 33.3 | 800 | | 44.26 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期1Q | 18,373,974 株 | 2020年3月期 | 18,373,974 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期1Q | 299,467 株 | 2020年3月期 | 167 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期1Q | 18,181,882 株 | 2020年3月期1Q | 18,373,811 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日~2020年6月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延により経済活動は低迷し、極めて厳しい状況となりました。日本経済も政府の緊急事態宣言等により経済活動の自粛が余儀なくされ、景気は大きく後退し、今後は感染症拡大防止と社会経済活動の両立が課題となっています。

当社グループでは取引先ならびに従業員の感染防止を最優先とし、いわゆる3密を回避するためテレワーク、フレックス勤務やWeb会議等を積極的に活用しつつ、生産、販売および物流等の各事業活動の維持、継続に努めました。

このような状況の中、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や在宅勤務の増加及び飲食業への休業要請等により、当社グループの主要な取引先である食品業界や健康食品業界は大きな影響を受けました。

また、前期にコラーゲンケーシング事業から撤退した影響もあり、売上高は7,413百万円(前年同期比19.9%減少)となり、営業利益は343百万円(前年同期比8.5%減少)となりました。経常利益は持分法による投資利益の減少等により304百万円(前年同期比17.3%減少)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は212百万円(前年同期比16.3%減少)となりました。

当社グループは、コラーゲン事業の単一セグメントであります。販売区分別の概況は次のとおりです。

(フードソリューション)

日本では、新型コロナウイルス感染症の拡大により家庭でデザートをつくる機会が増え、製菓・調理用ゼラチンの売上高が増加した一方、グミキャンディーやカップゼリー用途等の販売減少に加え、ホテル・レストラン・居酒屋など外食業界向け売上高も減少しました。また、総菜用途はテレワークにより都市部のコンビニエンスストアで昼食需要が減少したものの、前年並みとなりました。

海外では、北米地域において在宅時間増加によりグミキャンディー、ゼリー菓子市場等で販売が堅調に推移しましたが、当四半期は前期にコラーゲンケーシング事業から撤退したことが大きく影響し、前年同期比売上高は減少しました。

その結果、フードソリューション全体の売上高は2,850百万円(前年同期比31.2%減少)となりました。

(ヘルスサポート)

日本では、美容用サプリメント用途の売上高が減少しました。海外では、北米地域においてコラーゲンペプチドの供給過剰に加え、美容用サプリメントの販売減少によりコラーゲンペプチドの売上高が減少しました。一方、健康食品用カプセルへのゼラチン販売は前年並みでした。アジア地域では、カプセル用ハラル対応製品の販売増加と、美容用途でのコラーゲンペプチドも機能性訴求での拡販活動により売上高が増加しました。また、インドでは医薬用・健康食品用カプセル需要が堅調に推移しました。

その結果、ヘルスサポート全体の売上高は3,293百万円(前年同期比9.2%減少)となりました。

(スペシャリティーズ)

接着剤の包装用等への販売減少が影響し、全体の売上高は1,269百万円(前年同期比14.8%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末比1,008百万円減少の32,543百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が286百万円、受取手形及び売掛金が566百万円及び機械装置及び運搬具が143百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比996百万円減少の15,094百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が81百万円、短期借入金が91百万円及び長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が600百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比11百万円減少の17,449百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が102百万円、退職給付に係る調整累計額が38百万円及び非支配株主持分が40百万円増加した一方、自己株式の取得199百万円に伴い減少したことによるものです。

なお、自己資本比率は48.0%(前連結会計年度末は46.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想は、2020年6月24日に公表しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の連結業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,414 | 1,128 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,677 | 7,111 |
| 商品及び製品 | 5,674 | 6,209 |
| 仕掛品 | 1,284 | 1,218 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,786 | 2,253 |
| その他 | 499 | 542 |
| 貸倒引当金 | △15 | △15 |
| 流動資産合計 | 19,322 | 18,448 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,354 | 3,285 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 2,779 | 2,635 |
| その他(純額) | 3,049 | 3,085 |
| 有形固定資産合計 | 9,183 | 9,005 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 300 | 285 |
| その他 | 220 | 228 |
| 無形固定資産合計 | 521 | 514 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,883 | 2,887 |
| その他 | 1,746 | 1,791 |
| 貸倒引当金 | △105 | △104 |
| 投資その他の資産合計 | 4,524 | 4,575 |
| 固定資産合計 | 14,229 | 14,095 |
| 資産合計 | 33,551 | 32,543 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,617 | 3,536 |
| 短期借入金 | 1,844 | 1,753 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,358 | 2,180 |
| 未払法人税等 | 107 | 159 |
| 賞与引当金 | 219 | 339 |
| その他 | 2,525 | 2,139 |
| 流動負債合計 | 10,672 | 10,107 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,225 | 2,802 |
| 退職給付に係る負債 | 1,647 | 1,643 |
| その他 | 545 | 540 |
| 固定負債合計 | 5,417 | 4,987 |
| 負債合計 | 16,090 | 15,094 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,144 | 3,144 |
| 資本剰余金 | 2,966 | 2,966 |
| 利益剰余金 | 9,166 | 9,269 |
| 自己株式 | △0 | △200 |
| 株主資本合計 | 15,278 | 15,180 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 920 | 931 |
| 繰延ヘッジ損益 | △47 | △19 |
| 為替換算調整勘定 | △346 | △377 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △137 | △98 |
| その他の包括利益累計額合計 | 389 | 434 |
| 非支配株主持分 | 1,793 | 1,833 |
| 純資産合計 | 17,461 | 17,449 |
| 負債純資産合計 | 33,551 | 32,543 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 9,260 | 7,413 |
| 売上原価 | 7,348 | 5,838 |
| 売上総利益 | 1,912 | 1,575 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,537 | 1,232 |
| 営業利益 | 374 | 343 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 18 | 19 |
| 持分法による投資利益 | 22 | 5 |
| その他 | 35 | 27 |
| 営業外収益合計 | 77 | 52 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 42 | 36 |
| 為替差損 | 39 | 54 |
| その他 | 2 | 1 |
| 営業外費用合計 | 84 | 91 |
| 経常利益 | 367 | 304 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 特別損失合計 | 0 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 367 | 304 |
| 法人税等 | 86 | 66 |
| 四半期純利益 | 280 | 237 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 27 | 25 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 253 | 212 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 280 | 237 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △111 | 11 |
| 繰延ヘッジ損益 | △9 | 57 |
| 為替換算調整勘定 | △204 | △23 |
| 退職給付に係る調整額 | 83 | 38 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 11 | △19 |
| その他の包括利益合計 | △229 | 63 |
| 四半期包括利益 | 50 | 301 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 71 | 257 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △20 | 43 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式299,300株の取得を行いました。この取得により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が199百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が200百万円となっております。

なお、当該決議に基づく自己株式の取得は、2020年5月29日をもって終了しました。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

当社グループは、コラーゲン事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）

当社グループは、コラーゲン事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。